

第4回 5月18日の講義内容

□ ケース&ディスカッション

■ 宿題: 5/11 考えてみよう①&②

■ 課題

- 国民年金の納付率が低い。
- 出生率が低い。(女性が子供を産まなくなった)
ことを説明するモデルを2つ以上考えよ。また、モデルの正当性を説得するのに相応しいデータは何か。

5/18/05

1

考えてみよう①

5/11講義スライド

- 「天候がよいと植物がよく生育する。」という仮説を、具体的に検証するにはどうすればよいのか。

■ 補助仮説・操作概念

- 天候: ?
- 生育: ?

5/18/05

2

受講者からの答え

5/18講義後追加スライド

□ 天候(A)がよい(B)



□ 植物がよく成長する(C)

Aの概念化

- 日照時間
- 気温
- 降水量
- 風速
- 変化の激しさ

Bの概念化

- 平年並み
- 平年より多い
- 多い

相対的よさ
絶対的よさ

Cの概念化

- 実の収量が多い
- 幹枝葉莖の伸長
- 葉のつや、弾力
- 食味がよい
- 芽、花、葉が多い

5/18/05

3

考えてみよう②

5/11講義スライド

- 「講義室にやってくる学生は、部屋の後ろ半分を埋める傾向にあることが、よく観察される。」
このような行動を予測・説明するモデルを考えなさい。

<レイブ・マーチ(1991)p.60>

5/18/05

4

考えてみよう②

5/11講義後追加スライド

□ 受講者の答え

1. 当てられたくない
2. 目を合わせるのが恥ずかしい
3. 後ろに立たれたくない
4. 内職が発見されたくない
5. 教室の全体像が見える
6. 他の人の反応が見たい
7. 黒板が見えにくい
8. 教室を出て行きやすい
9. conformity

課題:

次回授業までに左の答えから操作モデル、理論モデルを考えてくること。

5/18/05

5

レイブ&マーチ(1991)のモデル

□ プロセスⅠ

人々は、努力を最小限にしようとする。学生は、部屋の後ろから入ると、前にまで歩いていくよりは、そのまま後ろに座る。

□ プロセスⅡ

一般的な学生規範として、学業に没頭するのは望ましくない、というものがある。後ろに座ることは講義に対してある距離を保っていることを示している。これに対し、前に座ると、講義に興味を持っているように思われてしまう。

5/18/05

6

第三のモデル

- 学生の着席結果を説明する、第三のモデルを提示しなさい。
- 前の二つのモデルよりそのモデルが正しいことをいかに検証するか、説明しなさい。

5/18/05

7

5/11 課題:次回授業までに下の答えから操作モデル、理論モデルを考えてくこと。 受講者からの答え

5/18講義後追加スライド

- 受講者の答え

 1. 当てられたくない
 2. 目を合わせるのが恥ずかしい
 3. 後ろに立たれたくない
 4. 内職を発見されたくない
 5. 教室の全体像が見える
 6. 他の人の反応が見たい
 7. 黒板が見えにくい
 8. 教室を出て行きやすい
 9. conformity

□ 抽象モデル

 - 個人として認識されたくない
 - 匿名性の保証 (Anonymous)
 - 干渉されたくない
 - なわばり、スペーシング

↓

□ 操作モデル

 - 距離

5/18/05

8

課題

5/11講義スライド

- 次の現象を説明するモデルを2つ考えなさい。
 - また、そのモデルの正当性を説得するにはどのようなデータが必要であるか。
- 国民年金の納付率が低い。
 - 出生率が低い。(女性が子供を産まなくなった)

5/18/05

9

国民年金の納付率が低い

- モデルに入る前に、言葉の定義。
- 「納付率」とは
 - 保険料を納付している人々の割合
 - 分母は何か
 - 非加入者は入るのか?
 - 保険料を免除されている人はどうなるのか

5/18/05

10

社会保険庁の定義

「平成11年国民年金被保険者実態調査」より

- 1 納付者
平成9年4月以降の保険料を納付したことがある者であつて、平成10年度中に法定・申請免除期間のある者を除く。
1) 完納者＝平成10年度の保険料をすべて納付している者。ただし、平成10年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を全月納付している者。
2) 一部納付者＝完納者以外の納付者。
- 2 未納者
平成9年4月～平成11年3月までの24月の保険料を1月も納付していない者。ただし、平成9年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を1月も納付していない者。なお、平成10年度中に法定・申請免除期間のある者を除く。

5/18/05

11

社会保険庁の定義(2)

- 3 免除者
平成10年度中に申請免除期間のある者。
- 届出適用者・届出適用者以外
 - 1 届出適用者
自らが届出を行い被保険者となった者。
 - 2 届出適用者以外
加入届が未届である者に対して被保険者手帳を送付することにより第1号被保険者としたもの。

5/18/05

12

保険料納付状況

□ 平成11年調査結果 (社会保険庁HPより)

	総額	納付者	完納者	一部納付者	未納者	免除者
総数	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519
属出通開者	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519
属出通開者(上)	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519

5/18/05

13

保険料納付状況(2)

□ 平成8年調査結果 (社会保険庁HPより)

	総額	納付者	完納者	一部納付者	未納者	免除者
総数	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519
属出通開者	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519
属出通開者(上)	1,522,521	1,118,187	88,433	1,152,486	25,430	2,519

5/18/05

14

保険料の未納の理由 (単位:%)

	主要回答	複数回答
総数	100.0	142.5
うっかりして、忘れた	2.5	3.1
保険料の支払方法が面倒	0.6	1.2
役でまとめて払おうと思った	2.5	4.5
保険料が高く経済的に支払うのが困難	62.4	71.4
元々収入が少ない	24.4	28.1
失業、倒産、天災、事故、病気などにより所得が低下した	11.7	12.3
住宅ローン、借入金返済など経常的な支出が多い	12.0	13.3
保険料より優先度の高い非経常的な支出が多い	8.8	10.8
その他	3.6	4.6
未納	1.9	2.3
支払う保険料総額より受け取る受給総額が少ないと思うから	4.9	12.0
学生であり、親に負担をかけたくない	9.8	13.2
国民年金をあてにしているから	12.2	24.7
もらえる年金額がわからないのであてにできない	3.2	7.6
制度の存続など年金制度の将来が不安だから	6.3	12.6
個人年金に入っているから	0.7	1.0
自分ではたらく	1.0	1.7
貯蓄や財産がある	0.0	0.1
その他	0.0	0.0
未納	1.0	1.8
まだ若いので今から払わなくてもいいと思う	1.0	2.8
これから保険料を払っても加入期間が少なく、年金がもらえない	2.2	5.1
すでに、国民年金、厚生年金保険、共済組合の年金を受ける権利がある	0.9	1.4
特に理由はない	1.1	2.9

5/18/05

15

公的年金加入状況 (社会保険庁)

□ 平成10年公的年金等加入状況調査 結果表

	総数	加入者	第1号被保険者	第2号被保険者	厚生年金	共済組合	第3号被保険者	非加入者	第1号未加入者	第3号未加入者	その他の未加入者
総数	70,487	68,083	19,219	37,187	31,942	5,245	11,577	2,404	993	26	1,384
男子	35,459	34,173	9,345	24,740	21,278	3,463	88	1,286	556	11	719
女子	35,028	33,911	9,874	12,447	10,665	1,782	11,489	1,118	437	16	665

5/18/05

16

第1号未加入者の未加入の理由 (平成10年公的年金等加入状況調査)

理由	総数
第1号未加入者総数	100.0
加入の必要性や制度の仕組みを知らなかった、忘れていた等	41.9
加入の届出をする必要はないと思ったから	15.9
忙しくて届出をする暇がなかったから	8.0
うっかり届出を忘れていたから	3.8
制度の仕組みを知らなかった	14.2
加入したくない	58.1
老後も働くつもりだから	2.8
他に収入のあてがあるから	0.6
貯蓄や個人年金の方が得だから	3.7
支払う保険料に比べて受け取る受給額が少ないから	3.0
年金額が不満だから	0.7
年金制度の将来が不安だから	15.5
保険料を支払うことが経済的に困難だから	15.6
保険料が高いから	4.5
今から加入しても老齢年金の受給権を得ることができないから	2.5
今までの加入期間でも老齢・遺族・年金の受給権を得られるから	0.2
学生であり、親に迷惑をかけたくないから	1.4
まだ若いから	0.5
制度がよくわからないから	0.4
手続きが面倒だから	0.9
その他	4.7
未納	1.1

注: 割合は無回答を除く

5/18/05

17

第1号未加入者の今後の加入意志 (平成10年公的年金等加入状況調査)

第1号未加入者	人数(千人)				割合(%)			
	総数	あり	なし	無回答	総数	あり	なし	無回答
20~24歳	993	271	555	168	100.0	27.2	55.9	16.9
25~29歳	181	81	58	42	100.0	44.8	31.8	23.4
30~34歳	226	64	124	38	100.0	28.3	54.8	17.0
35~39歳	59	16	35	7	100.0	28.1	60.5	11.4
40~44歳	73	11	54	8	100.0	15.2	74.0	10.8
45~49歳	80	21	47	12	100.0	26.0	59.2	14.8
50~54歳	98	18	70	10	100.0	18.4	71.7	10.0
55~59歳	151	40	83	28	100.0	26.4	55.1	18.5
	127	20	84	23	100.0	15.7	66.3	18.0

5/18/05

18

**出生率が低い
(女性が子供を産まなくなった)**

□ モデル作成上のポイント

- 概念(言語上)の定義
- 時間、空間の確定
- 言明(ステートメント)の明確化
- 言明の操作化

5/18/05

19